

平成 26 年 10 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 鉄人化計画
代表者名 代表取締役社長 堀 健一郎
(証券コード 2404 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 国本 亮一
(TEL:03 - 5726 - 8440)

代表取締役の異動（辞任）に関するお知らせ

当社は、代表取締役会長 日野洋一 より、平成 26 年 11 月 26 日開催予定の当社第 16 回定時株主総会終結の時を以って代表取締役及び取締役を辞任する旨の申入れがあり、これを受理いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動（辞任）する代表取締役
代表取締役会長 日野 洋一

2. 異動の理由

日野洋一は平成 11 年 12 月の当社創業以来長きにわたり、代表取締役社長・代表取締役会長として当社及び当社グループの発展のため尽力してまいりました。

創業当時、既に成熟期であったカラオケルーム業界において、日野の陣頭指揮の下、「お客様に提供する楽曲を最大化する」というコンセプトの実現に向けて独自の楽曲集中管理システムである「鉄人システム」を開発、複数のカラオケメーカーが配信している楽曲を 1 台の再生装置により全ルームに配信することを可能にいたしました。また、「アニメ動画による採点」や「歌った曲履歴のレシート出力」といった当社独自のサービスを提供することで「歌を通じたコミュニケーション支援」も積極的に推進してまいりました。

このようなサービスはカラオケユーザーに好意的に受け入れられ、最後発でありながらカラオケルーム業界における独自性と優位性を確保しつつ着実に成長を遂げてまいりました。その結果、平成 16 年 7 月、創業から 4 年で東京証券取引所マザーズ市場への上場を果たすことができました。

その後も競合他社との熾烈な過当競争の中において着実に業績を伸ばし、平成 25 年 8 月期において、上場からの一つの目標であった連結売上高 100 億円を達成いたしました。そして平成 25 年 11 月に代表取締役社長の権限を後任に委譲し、自身は代表取締役会長として当社及び当社グループの経営を大所高所からサポートしてまいりました。

ここ数年来の消費者のサービス消費の多様化による需要の分散、他業種の娯楽・サービスとの顧客獲得競争の激化などで、カラオケルーム業界は厳しい経営環境にありました。当社及び当社グループが今後も継続的成長を維持していくためには、この厳しい経営環境に耐え、かつ打破していくための企業体力の強化と適応し得る企業体質への変容が急務であるとの認識から、当社第 17 期を「第二創業期初年度」と位置付け、当社及び当社グループの次なる飛躍を行うべく経営体制の刷新を図り、現代表取締役社長を中心とした新体制の下で一層の企業価値向上を図るため、代表取締役及び取締役を辞任することになりました。

3. 異動予定日
平成 26 年 11 月 26 日

以 上